

法人内職員インタビュー



施設事業部介護課 介護職員

高山 琴衣

私は社会見学で福鳳会に来た時に職員の皆さんが楽しそうに働いている所を見てここで働きたいと思い入社しました。



今、私が働いているユニットは利用者様24名がおられ人数も多く、食事介助やおむつ交換など大変なこともあります。全く介護の経験が無かった私ですが、先輩方の一からやり方を教えて頂き出来るようになってくると、次はもっと頑張ろうとやる気が出てきて、仕事が楽しいです。

先輩方はとても明るく皆さん優しいので働きやすく充実しています。



梶川 祐

私は福鳳会に入社して3年目となります。学生時代、福鳳会で実習をやらせていただきました。指導者を含め多数の職員の方から介護現場で働く上での基

本や技術を分かりやすく教えて頂きました。職員の皆さんの笑顔が印象的で、福鳳会のような明るい雰囲気の現場で働きたいと感じました。

実際に働いてみて先輩職員の明るい笑顔で入居者様に関わっている姿を見習い実践しています。入居者様の職員以上の笑顔を見て、たくさんの笑顔に囲まれて仕事が出来、とてもやりがいのある仕事だと改めて感じています。

福鳳会は長い歴史があり、伝統があります。その様な施設の一員になれた事を誇りに思っています。皆さんも福鳳会でたくさんの笑顔と一緒に作って行きましょう。



松本 彩乃

私は高校生のときの介護実習で鳳鳴苑に来ていました。利用者さんとコミュニケーションをとったり、介護技術を学んだりしました。職員の方々からいろいろなことを教えていただき、学んだことを鳳鳴苑で活かしたいと思い就職しました。



私が働いているユニットは、職員の方々がいるので雰囲気も明るいです。私自身はできることを少しずつ増やしている最中です。分からないことは先輩職員に聞いています。できないことができるようになると少しですが自分に自信がつき、やりがいを感じています。また、介護職員として働き始めてから、目標にしたい先輩を見つけることができ、日々目標を持って働いています。

社会人として働くことは不安なことだと思いますが、実際に働いて見ると楽しいことや嬉しいことの方がたくさんあります。不安なことや困ったことがあっても先輩職員が優しく教えてくださり、話を聞いてもらえるので大丈夫です。



黒坂 真衣

私が福鳳会で働きたいと思ったきっかけは、施設見学やボランティアで施設内の温かい雰囲気や利用者の笑顔に惹かれたからです。

現在はユニット型特養で働いています。家庭的な雰囲気の中で入居者様のペースで過ごしていただける様に支援しています。自分の支援により入居者様から「ありがとう」と言われた時、この仕事のやりがいを感じています。

私は高校を卒業してすぐ就職したので、知識や経験もほとんどなく、最初はとても不安でした。先輩職員の方々に一から丁寧に指導していただいています。今でも分からないことやできていない事が多く、日々勉強中です。とてもやりがいのある仕事です。一緒に頑張りましょう。



倉山 里菜

私が福鳳会で働きたいと思ったきっかけは、職場説明会のときに温かい雰囲気の中で利用者様が生活しておられたからです。



また、他の施設ではあまり聞いたことがないプリセプター制度があり、年齢の近い先輩が指導してくださることを聞いたからです。私はこの二つの事をきっかけに福鳳会での就職を希望しました。

昨年4月から福鳳会の職員として働いています。入社してすぐの時は分からない事もあり不安でした。先輩職員からの指導や施設内での研修があるため安心して仕事に取り組んでいます。今後一人でも多くの利用者様を笑顔にできるよう働いていきたいと思っています。

介護の仕事をしてみたいと思っている方はぜひ私たちと働きませんか。

加藤 さやか



私が鳳鳴苑で働きたいと思ったきっかけは二つあります。一つは通っていた短期大学の先生の強い勧めがあったことです。家からは少し離れていましたが、就職相談で「就職した先輩たちは生き生きと働いている。研修も盛んでスキルアップも出来る」と聞き興味を持ちました。

そして、きっかけの二つめとなった施設見学では、明るい雰囲気と利用者様も職員の方も笑顔で過ごしておられるのを見て「ここで働きたい」と即決したことを今でも覚えています。就職してから7年が経ちましたが今でも仕事は本当に“楽しい”と感じています。就職して良かったと思える一番のポイントであり自慢できることは、チームワークの良さです。もちろん仕事は楽しいことだけではありませんが、皆で一丸となって考えたケアが良い結果に繋がった時の喜びと達成感は何物にも代えがたいです。それができるのが、この鳳鳴苑です。同じチームの一員として、一緒に楽しく働いてみませんか。



瀧脇 静香

「ありがとう」この言葉を言われると嬉しくなります。

働くきっかけや理由は皆様々だと思います。私は「ありがとう」と入居者の方に実習先だった鳳鳴苑で言われたことがきっかけです。



20歳で働き始め、13年。入居者、ご家族、一緒に働く仲間がたくさん「ありがとう」を言ってもらえました。それが自分のモチベーションにも繋がっています。

研修にもたくさん行かせてもらえ、それを共有し同じ目標に向かって仕事ができる仲間がいます。

出産、1年の育児休暇後の仕事復帰の際も無理のない勤務を組んでくれたり、子どものことで急に休んだり、無理なお願いをした時も「大丈夫。いいよ」と助けてくれる仲間がいます。悩みや不安なことがあると助けてくれ、笑顔にしてくれる仲間がいます。まずは一緒に働いてみませんか。不安なこと、心配なことはたくさんあるかもしれませんが、ここにいる仲間は皆とても温かいです。

安心して飛び込んできてください。





松澤 昌

私は福鳳会に入職して9年目になります。
現在は、デイサービスセンターに所属しています。

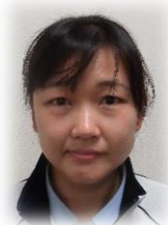
福鳳会に入職する以前は運動指導者として、健康に携わる仕事に従事していました。最近では、介護分野でも徐々に運動のニーズは高まってきています。福鳳会では、介護予防にも力を入れていると聞き、運動は私の得意分野でもあることから、興味が湧き、入職させていただきました。

デイサービスで介護職をしながら、今までの経緯を踏まえ、介護予防教室を担当しています。教室では、利用される皆さんが元気に日常生活が送れるように、簡単な運動を紹介しています。運動によって、膝や腰の痛みが軽減したとの報告を受けると、とてもやりがいを感じ、達成感が生まれます。

利用者様は、余暇活動や機能訓練を通じて活気があり、賑わっています。なぜそうなのかと考えると、職員の年齢層は幅広く、他業種から転職された方も大勢います。そういう方の経験や、アイデアが利用者様への活気に繋がっていると考えています。

これから介護をしてみようと考えている方、あなたの経験が必ず活かされると思います。さあ一緒に頑張りましょう！！





渋谷 真樹

もともと介護職員として別の施設で働き、富山に引っ越すのをきっかけに介護支援専門員の資格を取得しました。

現場、特にデイサービスの介護職員として働いていた頃、利用者様の自宅内での様子は送迎時でしか把握することがなく、「朝の準備はどうしているのだろうか。」「デイサービスに来ていない日はどんな過ごし方をしているのだろうか。」など利用者様の全体像を知りたくなったこと、それが介護支援専門員の資格を取得しようと思ったきっかけです。

福鳳会で働いて3年目ですが、ここで働きたいと思ったのは、地域包括支援センターが併設しているので、地域のことや自分の利用者様のことで困難なことが起きたとき、相談しやすい環境だと思ったからです。デイサービスやショートステイの事業もあり、自分の利用者様が利用しているときに様子を伺いやすいということも理由の1つです。実際、情報共有も図りやすくお互いに相談もしやすいので、早急な対応ができています。

所属する在宅介護支援センターには現在9名の介護支援専門員がおり、経験年数や年齢も様々で分からない事や悩んだときに皆さん親身になって相談に乗ってください様々な角度から意見が出てきます。自分の担当している利用者様のことですが一人で解決しなければならないというような追い詰められることがなく「自分には8名の仲間が後ろにいてくれる」という勇気をもらっています。とても良い職場です。

